

地域医療構想の達成に向け、令和6年3月までに、高度急性期、急性期の病床機能を有する公立・公的病院及び民間病院は、具体的対応方針を策定・見直しすることとなっています。(R4. 9. 6令和4年度第1回青森県地域医療構想調整会議で説明済)

これまでの経過

●圏域ごとの地域医療構想調整会議において、各病院が作成した「病院プロフィールシート（具体的対応方針）」に基づき、地域における各病院の医療機能や役割、今後の方向性等について情報を共有。

●令和2年1月

厚労省は、公立・公的医療機関のうち、高度急性期、急性期機能病床を有し、診療実績が特に少ない等の要件に該当する医療機関を対象として、地域医療構想に基づく具体的対応方針の再検証を求めた。

→ R4. 3. 4開催の令和3年度第2回青森県地域医療構想調整会議において、25公立・公的医療機関の具体的対応方針を策定（1施設策定保留）

●令和4年3月

・厚労省は、公立・公的医療機関に加え、民間医療機関も含めた対応方針の策定・見直しを求めた。

・総務省は、病院事業を実施する自治体に対し、「公立病院経営強化プラン」の策定を求めた。

【対象：22公立病院】

参考：公立病院経営強化プランの記載事項（抜粋）

（1）役割・機能の最適化と連携の強化

・地域医療構想等を踏まえた当該病院の果たすべき役割・機能

・機能分化・連携強化

各公立病院の役割・機能を明確化・最適化し、連携を強化

（2）その他

今後の対応

～地域医療構想調整会議～

「公立病院経営強化プラン」の策定等を踏まえ、新たな「具体的対応方針（既存の具体的対応方針の見直しを含む）」について、地域で協議・検討が必要

対象医療機関：44病院

【公立・公的：25病院・民間：19病院】

<公立病院>

・「公立病院経営強化プラン」の策定を念頭に、地域における役割・機能（病床規模を含む）及び医療連携について具体的対応方針を見直す。

※ 経営強化プランは、地域医療構想に係る具体的対応方針として位置づけられる。

<公的病院>

・必要に応じて地域における役割・機能（病床規模を含む）及び医療機能について具体的対応方針を見直す。

<民間病院>

・2025年における役割・機能（病床規模を含む）の最適化や医療連携のあり方等について検討し、具体的対応方針を策定する。

R4.3.4開催
の地域医
療構想調
整会議で
策定

病 院 名	H29. 7. 1						R7. 7. 1					再検証の内容 (H29. 7時点からR7までの対応)					病院側の考え	
	合計	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	休棟中	合計	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	休棟中	再編、統合	減床	転換	調整中		見直しなし
〇〇病院	679	564	115				679	564	115								○	【病院プロフィールシートを参考に、病床（規模等）及び医療機能（主に再検証の観点）について記述】 修正・見直し 病 床：再編・統合を検討（病床規模未定） 医療機能：現在の医療機能を担う。（引き続き、県全域を対象とした急性期医療、専門医療、政策医療を提供）



令和4年
度中に
「公立病
院経営強
化プラン」
を策定す
る病院に
対して照
会（R5.1.4付
け青医号外）

役割												病院の考え方	
特定 機能 病院	地域 医療 支援 病院	がん	心疾患	脳卒中	救急	小児	周産期	災害	へき地	研修 ・派遣	在宅	役割・医療機能及び機能別病床数の 考え方	医療連携の考え方
—	○	○ 県 拠点 病院	○	○	○ 救急 告示 ・二次 ・三次 （救命 救急セ ンター）	○ 小児地 域医 療セ ンター	○ 総合周 産期母 子医 療セ ンター	○ 災害 拠点 病院	○ へき 地拠 点病 院	○	○	【役割・医療機能】 現在の役割及び医療機能を担う。 【病床】 再編・統合を検討（病床規模未定） 【病床規模の最適化に係る検証】 ①病床利用率や医療需要（人口減少等）の観点から ②その他（地域における特殊事情等）	【基本方針】 （医療連携の必要な領域や医療連携の方法等（地域連携推進法人の設立等）について記載） 【具体的な医療連携について】 （〇〇の領域について、〇〇病院と〇〇のように連携する。） ・ 〇〇病院関係 ・ その他（民間病院等）

役割の明確化

医療連携